

## 立教法学 第二六号 内容

定価一八〇〇円

### 論 説

日米比較不法行為法序説(一)……………木下 毅

フランスにおける交通事故賠償法の新たな展開…淡路剛久

——一九八五年七月五日法の制定を契機として——

オッカムにおける帝権と教権(一)……………小林 公

——ウィリアム・オッカム研究(三)——(1)——

利殖商法と出資法……………栗田哲男

### 寄付講座特別記念講演

現代国際法における純粹法学の意義……………横田喜三郎

——フェアドロス教授の貢献——

## 立教法学 第二七号 内容

定価二〇〇〇円

### 論 説

取引における力の濫用(一)……………舟田正之

——西独における「購買力濫用」問題を素材として——  
国際労働機関(ILO)の基準設定活動と開発途上国

……………ステイブ・ジョン・オーツ

被疑者取調べとその適正化(一)……………多田辰也

### 寄付講座特別記念講演

生命の尊厳と刑法……………平野龍一

——とくに脳死に関連して——

### 講 演

近代化過程における伝統的文化の側面

——日本とオランダの比較考察——

……………アントニー・A・G・ピータース

### 研究ノート

アイゼンハワー、ダレス外交の評価と冷戦観……………中達啓示

——リベラル、ニューレフトの観点と

アイゼンハワー修正主義をめぐって——

### 資 料

ウイスコンシン州における仮釈法制度とその運用

……………荒木伸怡